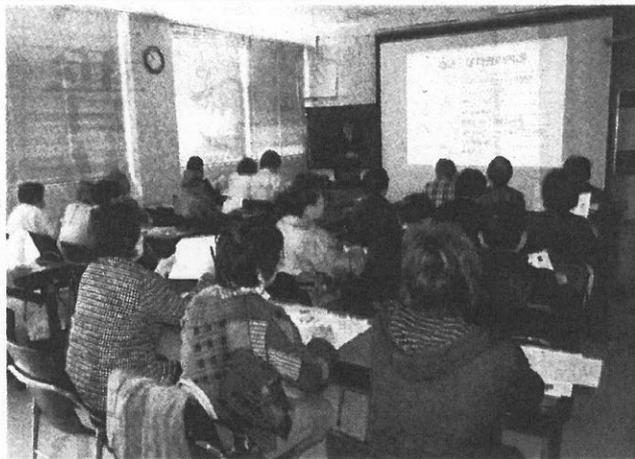


健康づくりの指標に

いわて東北M・M コホート調査の結果説明

住田町で



岩手医科大学のいわて東北メディカル・メガバンク機構による「健康調査(健診)にか

ら結果の内容に理解を深め、今後の健康づくりの指標としてい

同意し、採血と採尿、アンケート調査に協力。対象者には血液と尿検査の結果をすでに

胃については、検診によって胃がんや胃潰瘍、調査で行ったヘリ

最後に、今後も調査を継続することから、引き続き参加者らに協

参加した住民らは、通知された報告書と照らし合わせたり、質問も行って調査内容を理

ら三陸保健福祉センターで行う。参加の際には、事前に送付された「健康調査に関する報告書」を持参するこ

同町では354人が昨年秋に健康調査を受けた住民を対象とした

このうち、同センターには地域住民20人余りが参加。同機構の臨床研究・疫学研究部門

また、ヘリコバクター・ピロリ抗体とペプシノーゲン法の各陽性者では将来、胃がんに

トでは、6月から心電図や内臓脂肪など六つの生理機能検査を実施する件にも触れた。こ

この説明会は今後、大船渡市でも開催。20日(日)の午前10時と

午後1時30分からは市保健介護センター、25日(金)の午前10時から末崎ふるさとセン

た。